

教えて! 市立病院

〈第80回〉安心して地域医療を受けることができるまちを目指します

■問合せ／市立病院総務課企画財務担当 ☎ 22-2450

本市の救急医療を守るため、令和5年度の開院時には、市立病院は救急医療を含めた急性期医療を担い、三友堂病院は回復期医療・

在宅医療を担うために、両病院の機能分化・医療連携を進めていきます。両病院は、現市立病院敷地（相生町・福田町）に隣接・接続

して建設しますが、あくまでも合併や統合するものではなく、それぞれが独立した法人として運営し、連携していくもので、新病院の建設費用も、それぞれの病院が負担していくことになります。

また、両病院の共用施設（コンビニ、食堂、会議室など）を、民間事業者がアメニティセンターとして建設し、維持・管理まで行うことにより建設コストを抑え、両病院の患者やその家族などの利便性にも配慮します。



令和5年度開院予定の新病院イメージ図

※建物の配置や形状・外観については今後変更する可能性があります。

基本構想・基本計画などは、市立病院ホームページをご確認ください。